

第116回生涯教育研修セミナー

日時 2018年10月13日(土) 午後3:00~6:20

場所 如水会館 2F スターホール
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-1-1 TEL 03-3261-1101

参加費 無 料

取得単位 日本医師会生涯教育制度参加証交付 3単位 (カリキュラムコード 8,16,28)

開会の辞

生涯教育研修セミナー委員会 委員長 村田 満

挨拶

医学部長・慶應医学会長 天谷 雅行

慶應医師会長 小川 郁

講演会

救急医療と感染症

救急部門は医療機関の門戸として非常に重要である。様々な急性期患者や易感染宿主が来院するのみならず、諸外国からの帰国者、訪日旅行者など、世界中から感染性疾患が持ち込まれる危険性がある。その来院形態も自ら外来受診するウォークイン、現場から救急車による搬送、他医療機関からの転院搬送、海外よりの医療搬送など多岐にわたり、これらの患者がどのような感染リスクを持っているかを事前に知ることは極めて困難といえる。一方で、救急部門を受診する患者の重症度・緊急度は極めて多彩であり、その診療には日常的に早急な判断が求められ、初療時の患者情報が乏しい中で、各種の病原体の感染が疑われる患者を如何に効率良く抽出し、患者-患者間や患者-医療従事者間の感染防止対策を講じると共に迅速に治療を開始する必要がある。

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催を控え、救急部門における感染対策・感染症治療は、社会的脅威に対するリスク・マネジメントとしても重要である。本セミナーでは、救急医療における感染症診療に活用されている迅速検査やバイオマーカーの意義、救急外来部門における感染対策・感染症治療の実際、集中治療を要する重度病態である敗血症の最新事情について、それぞれの立場からわかりやすく解説する。

モデレーター

慶應義塾大学医学部 救急医学 教授 佐々木 淳一

1. 『救急医療における感染症診断と臨床検査』

慶應義塾大学医学部 臨床検査医学 助教 上 蓑 義典

2. 『ERにおける小児の感染症診療とピットフォール』

国立成育医療研究センター 生体防御系内科部 感染症科 診療部長 宮 入 烈

3. 『敗血症をめぐる最新事情 ～臨床医が知っておくべき定義・ガイドライン～』

慶應義塾大学医学部 救急医学 教授 佐々木 淳一

挨拶

大正製薬ホールディングス株式会社 代表取締役社長 上 原 明

情報交換会 午後6:30~

挨拶

慶應義塾常任理事 竹 内 勤

乾 杯

三四会会長 武 田 純 三

(役職は平成30年度7月1日現在の情報に基づきます。)

次回予定 2019年2月9日(土)開催

共 催 慶應義塾大学医学部生涯教育研修セミナー委員会
慶 應 医 師 会
慶應義塾大学医学部三四会
慶 應 医 学 会
大正製薬株式会社 大正富山医薬品株式会社

連絡先 〒160-8582 東京都新宿区信濃町35番地
慶應義塾大学医学部総務課内 生涯教育研修セミナー事務局
TEL.03-5363-3611(直通) E-mail:med-somu-3@adst.keio.ac.jp